

## 常盤台地区連合町内会創立50周年 記念植樹

日時：令和4年5月8日（日）大安 9：30～9：50

場所：常盤台地域ケアプラザ中庭

### 1. 開会宣言：常盤台地区連合町内会 副会長 橋本さん

おはようございます。

それでは、ただいまから創立50周年の記念植樹を行います。一同礼。



### 2. 挨拶：常盤台地区連合町内会 会長 石川さん

皆さま、本日はおめでとうございます。常盤台地区連合町内会創立50周年のお祝いをする植樹式を今日ここで行うことができました。本日は、五月晴れの薫風さわやかな非常に良い日よりとなり、これも日頃皆さんの行いが良いからかなと思っております。（笑い）

式典部が用意していただいた植樹は『キンモクセイ』と言う樹でありまして、調べますと三大香木の中の一つに数えられる樹だとのこと。花言葉は、「謙虚」ということで、わが連合町内会に相応しい樹ではないかと思えます。（笑い）もう一つは「高貴」と言うのもありますし、一方、怪しい「誘惑」と言ったものもあるようです。いずれにせよ、この樹がわが連合町内会と一緒に育っていき、秋になると花が咲き、この界限に甘い香りを蒔くのではないかと思っております。皆様もこれからこの樹がどう育っていくか楽しみにしていただければと思います。



今から50年前、常盤台地区連合町内会ができたのは、1972年、昭和47年です。当時皆さんはまだ若々しい（私もそうですが）頃でありました。当時は、田中内閣ができて「列島改造論」、要するに日本が戦後最も活気に満ちていた時でした。当時はミュンヘンオリンピックがありまして、男子バレーが金メダルを取った年でもあります。また、その年に産まれたのが「木村拓哉」や「マツコデラックス」の世代です。（笑い）当時の野球では巨人が絶好調で8連覇した年でもありますし、非常に日本が元気な時にこの地区連合町内会が生まれました。

それから50年掛けて現在に至るまで、代々の諸先輩達がこの連合町内会を育てていただいたことに対して深く感謝申し上げます。これから50年もたてば、私も50年後にここに樹を見に来ますが、（笑い）さぞや立派な連合町内会に発展しているものと思っております。あまり長く話すと「謙虚」じゃないと言われるので、これくらいで挨拶といたします。本日はありがとうございました。

### 3. 植樹



### 4. 記念撮影



### 5. 閉会宣言:常盤台地区連合町内会副会長 福田さん

好天の中、皆様のご協力によりつつがなく植樹のイベントを終了することができ、ありがとうございました。

これにて記念植樹を終了いたします。ありがとうございました。

